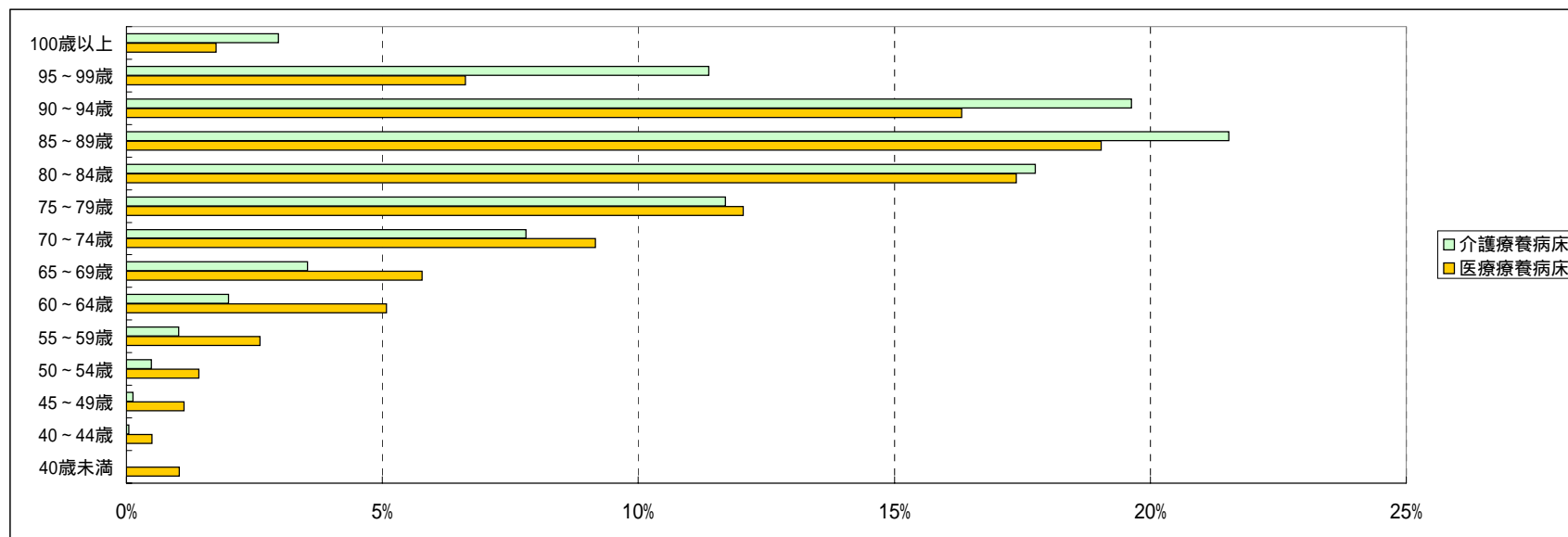


患者票

「療養病床アンケート調査」東京都分集計結果

# 1 年齢

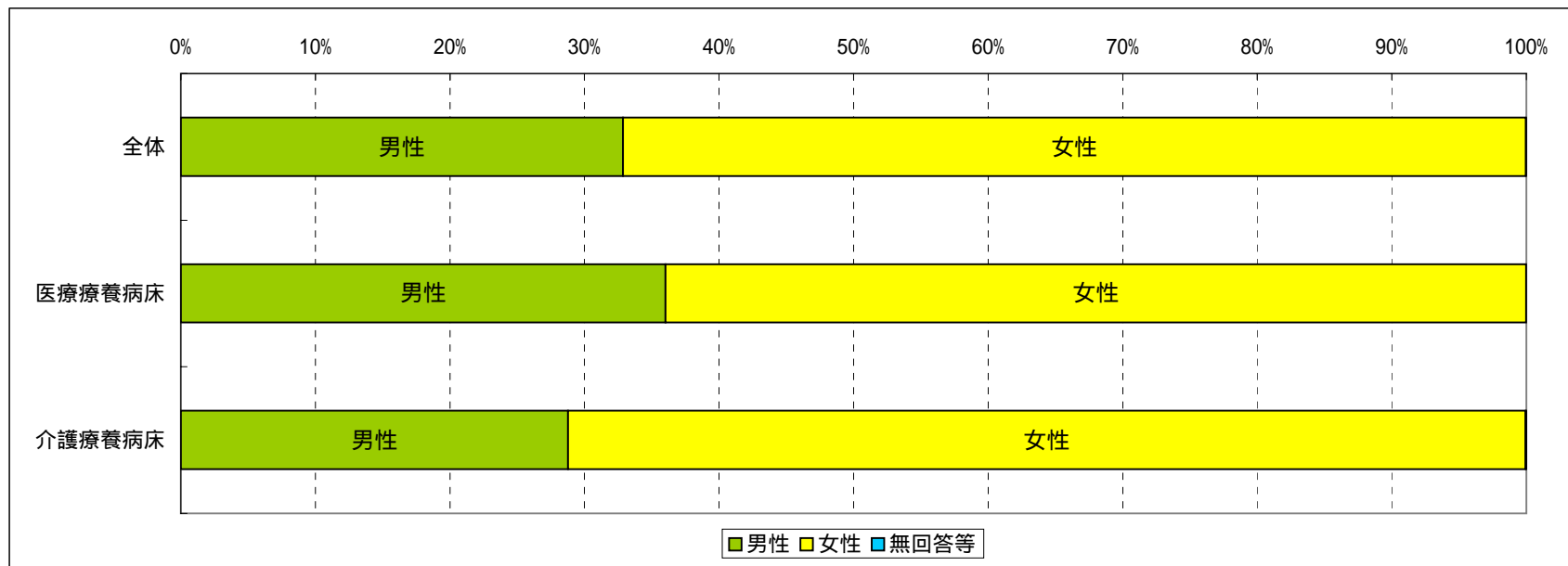
入院患者全体の平均年齢は82.2歳であった。医療療養病床の入院患者の平均年齢は80.3歳、介護療養病床の入院患者の平均年齢は84.6歳であった。



	合計	40歳未満	40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上	無回答等	平均年齢
全体	5,649人	33人	17人	39人	57人	108人	211人	271人	484人	672人	991人	1,137人	1,003人	491人	129人	6人	82.2歳
	100.0%	0.6%	0.3%	0.7%	1.0%	1.9%	3.7%	4.8%	8.6%	11.9%	17.5%	20.1%	17.8%	8.7%	2.3%	0.1%	
医療療養病床	3,188人	33人	16人	36人	45人	83人	162人	184人	292人	384人	554人	607人	520人	211人	56人	5人	80.3歳
	100.0%	1.0%	0.5%	1.1%	1.4%	2.6%	5.1%	5.8%	9.2%	12.0%	17.4%	19.0%	16.3%	6.6%	1.8%	0.2%	
介護療養病床	2,461人	0人	1人	3人	12人	25人	49人	87人	192人	288人	437人	530人	483人	280人	73人	1人	84.6歳
	100.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.5%	1.0%	2.0%	3.5%	7.8%	11.7%	17.8%	21.5%	19.6%	11.4%	3.0%	0.0%	

## 2 性別

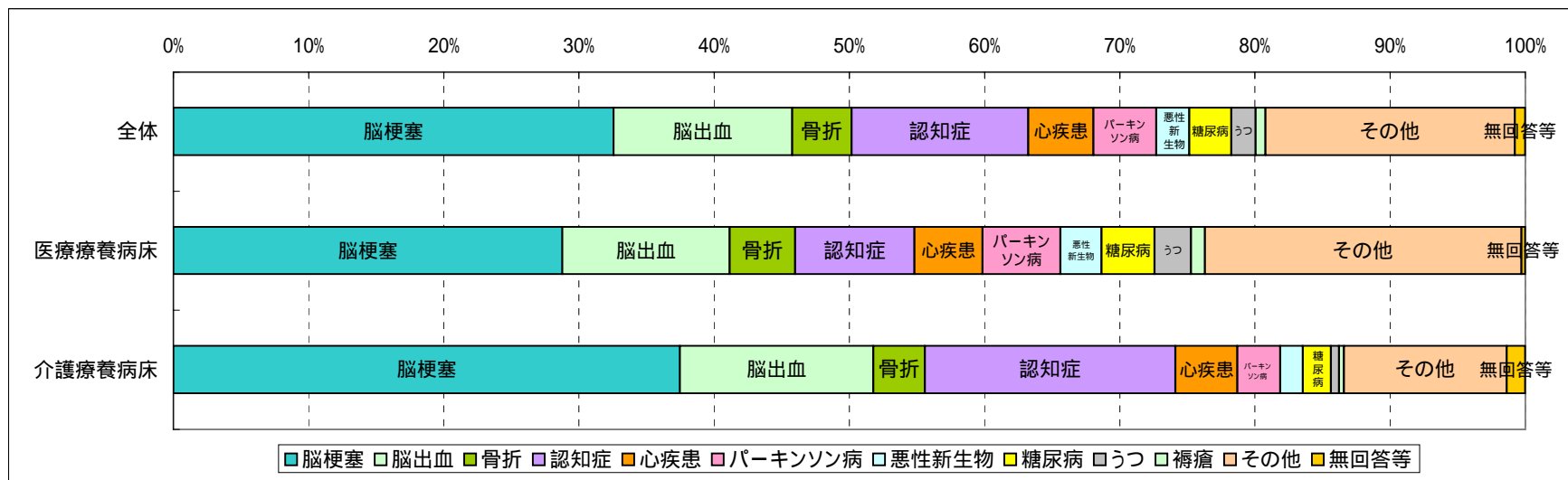
全体では女性が67.1%、男性が32.9%であった。医療療養病床では女性が64%、男性が36%であった。介護療養病床では女性が71.2%、男性が28.8%であった。



	合計	男性	女性	無回答等
全体	5,649人	1,856人	3,792人	1人
	100.0%	32.9%	67.1%	0.0%
医療療養病床	3,188人	1,148人	2,040人	0人
	100.0%	36.0%	64.0%	0.0%
介護療養病床	2,461人	708人	1,752人	1人
	100.0%	28.8%	71.2%	0.0%

### 3 主傷病名

全体では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて45.8%を占め最も多く、次いで認知症が13.1%、心疾患が4.8%であった。医療療養病床では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて41.2%を占め最も多く、次いで認知症が8.8%、パーキンソン病が5.8%、心疾患が5%であった。介護療養病床では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて51.8%を占め最も多く、次いで認知症が18.5%、心疾患が4.6%であった。（その他を除く）

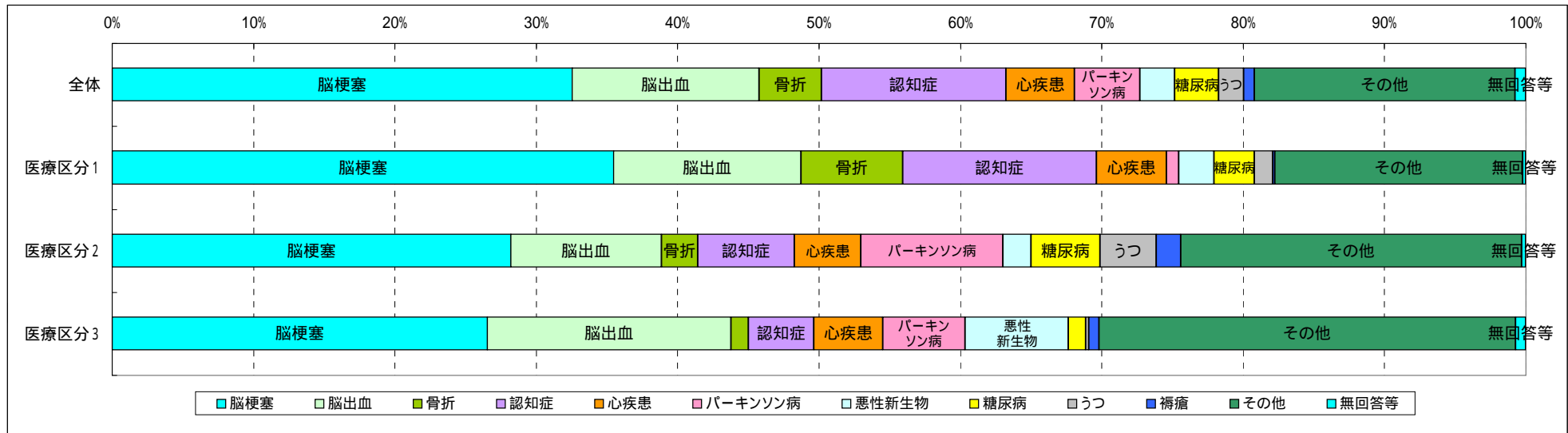


	合計	脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	パーキンソン病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答等
全体	5,649人	1,839人	747人	248人	738人	273人	262人	138人	176人	101人	42人	1,042人	43人
	100.0%	32.6%	13.2%	4.4%	13.1%	4.8%	4.6%	2.4%	3.1%	1.8%	0.7%	18.4%	0.8%
医療療養病床	3,188人	917人	395人	154人	282人	160人	184人	97人	125人	86人	33人	746人	9人
	100.0%	28.8%	12.4%	4.8%	8.8%	5.0%	5.8%	3.0%	3.9%	2.7%	1.0%	23.4%	0.3%
介護療養病床	2,461人	922人	352人	94人	456人	113人	78人	41人	51人	15人	9人	296人	34人
	100.0%	37.5%	14.3%	3.8%	18.5%	4.6%	3.2%	1.7%	2.1%	0.6%	0.4%	12.0%	1.4%

### 3.主傷病名 医療区分別・全体

全体では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて45.8%を占め最も多く、次いで認知症が13.1%、心疾患が4.8%であった。

医療区分1では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて48.7%を占め最も多く、次いで認知症が13.7%、骨折が7.2%であった。医療区分2では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて38.9%を占め最も多く、次いでパーキンソン病が10.1%、認知症が6.8%であった。医療区分3では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて43.8%を占め最も多く、次いで悪性新生物が7.3%、パーキンソン病が5.8%であった。(その他を除く)

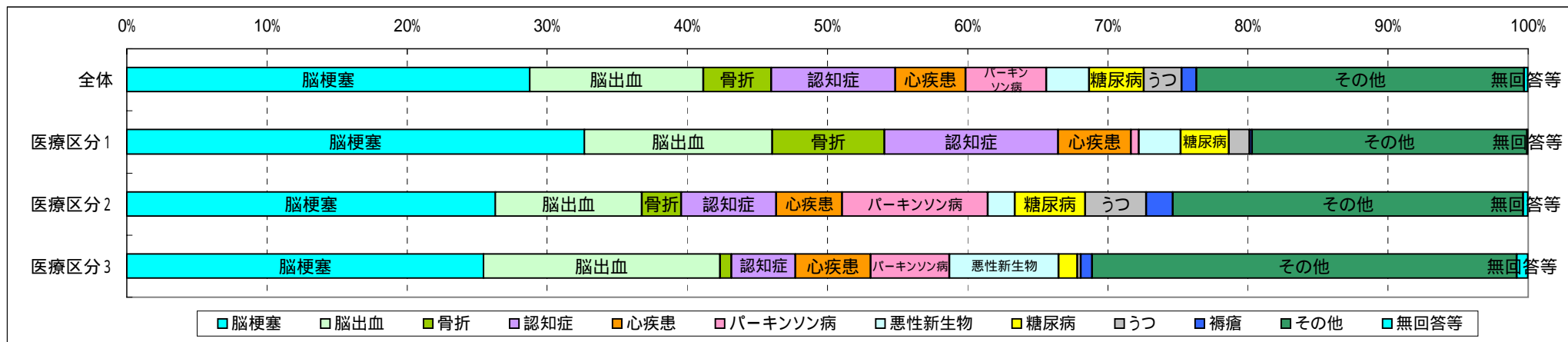


	合計	主傷病名												
		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	パーキンソン病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答等	
全体	5,649人 100.0%	1,839人 32.6%	747人 13.2%	248人 4.4%	738人 13.1%	273人 4.8%	262人 4.6%	138人 2.4%	176人 3.1%	101人 1.8%	42人 0.7%	1,042人 18.4%	43人 0.8%	
医療区分	医療区分1	1,759人 100.0%	624人 35.5%	233人 13.2%	127人 7.2%	241人 13.7%	87人 4.9%	15人 0.9%	44人 2.5%	50人 2.8%	23人 1.3%	3人 0.2%	308人 17.5%	4人 0.2%
	医療区分2	1,660人 100.0%	468人 28.2%	177人 10.7%	43人 2.6%	113人 6.8%	78人 4.7%	167人 10.1%	33人 2.0%	81人 4.9%	66人 4.0%	29人 1.7%	400人 24.1%	5人 0.3%
	医療区分3	411人 100.0%	109人 26.5%	71人 17.3%	5人 1.2%	19人 4.6%	20人 4.9%	24人 5.8%	30人 7.3%	5人 1.2%	1人 0.2%	3人 0.7%	121人 29.4%	3人 0.7%
	未実施	1,817人 100.0%	636人 35.0%	266人 14.6%	73人 4.0%	365人 20.1%	88人 4.8%	56人 3.1%	31人 1.7%	40人 2.2%	11人 0.6%	7人 0.4%	213人 11.7%	31人 1.7%
	無回答等	2人 100.0%	2人 100.0%											

### 3.主傷病名 医療区分別・医療療養病床

全体では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて41.2%を占め最も多く、次いで認知症が8.8%、パーキンソン病が5.8%であった。

医療区分1では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて46.1%を占め最も多く、次いで認知症が12.4%、骨折が8%であった。医療区分2では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて36.8%を占め最も多く、次いでパーキンソン病が10.4%、認知症が6.8%であった。医療区分3では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて42.4%を占め最も多く、次いで悪性新生物が7.8%、パーキンソン病が5.6%であった。(その他を除く)



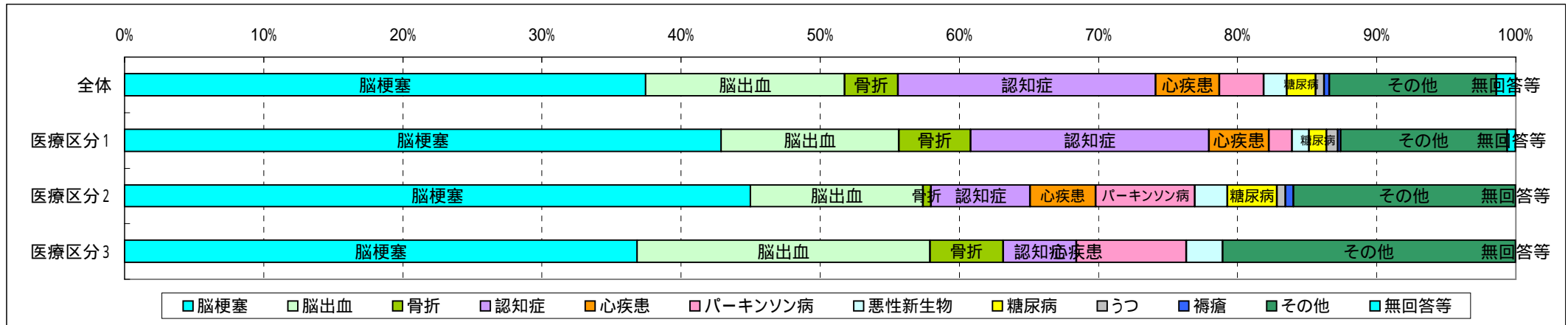
#### 医療療養病床

	合計	主傷病名												
		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	パーキンソン病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答等	
全体	3,188人 100.0%	917人 28.8%	395人 12.4%	154人 4.8%	282人 8.8%	160人 5.0%	184人 5.8%	97人 3.0%	125人 3.9%	86人 2.7%	33人 1.0%	746人 23.4%	9人 0.3%	
医療区分	医療区分1	1,274人 100.0%	416人 32.7%	171人 13.4%	102人 8.0%	158人 12.4%	66人 5.2%	7人 0.5%	38人 3.0%	44人 3.5%	19人 1.5%	2人 0.2%	250人 19.6%	1人 0.1%
	医療区分2	1,491人 100.0%	392人 26.3%	156人 10.5%	42人 2.8%	101人 6.8%	70人 4.7%	155人 10.4%	29人 1.9%	75人 5.0%	65人 4.4%	28人 1.9%	373人 25.0%	5人 0.3%
	医療区分3	373人 100.0%	95人 25.5%	63人 16.9%	3人 0.8%	17人 4.6%	20人 5.4%	21人 5.6%	29人 7.8%	5人 1.3%	1人 0.3%	3人 0.8%	113人 30.3%	3人 0.8%
	未実施	50人 100.0%	14人 28.0%	5人 10.0%	7人 14.0%	6人 12.0%	4人 8.0%	1人 2.0%	1人 2.0%	1人 2.0%	1人 2.0%		10人 20.0%	

### 3.主傷病名 **医療区分別・介護療養病床**

全体では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて51.8%を占め最も多く、次いで認知症が18.5%、心疾患が4.6%であった。

医療区分1では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて55.7%を占め最も多く、次いで認知症が17.1%、骨折が5.2%であった。医療区分2では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて57.4%を占め最も多く、次いで認知症・パーキンソン病が7.1%であった。医療区分3では脳出血と脳梗塞などの脳血管疾患が合わせて57.9%を占め最も多く、次いでパーキンソン病が7.9%であった。(その他を除く)

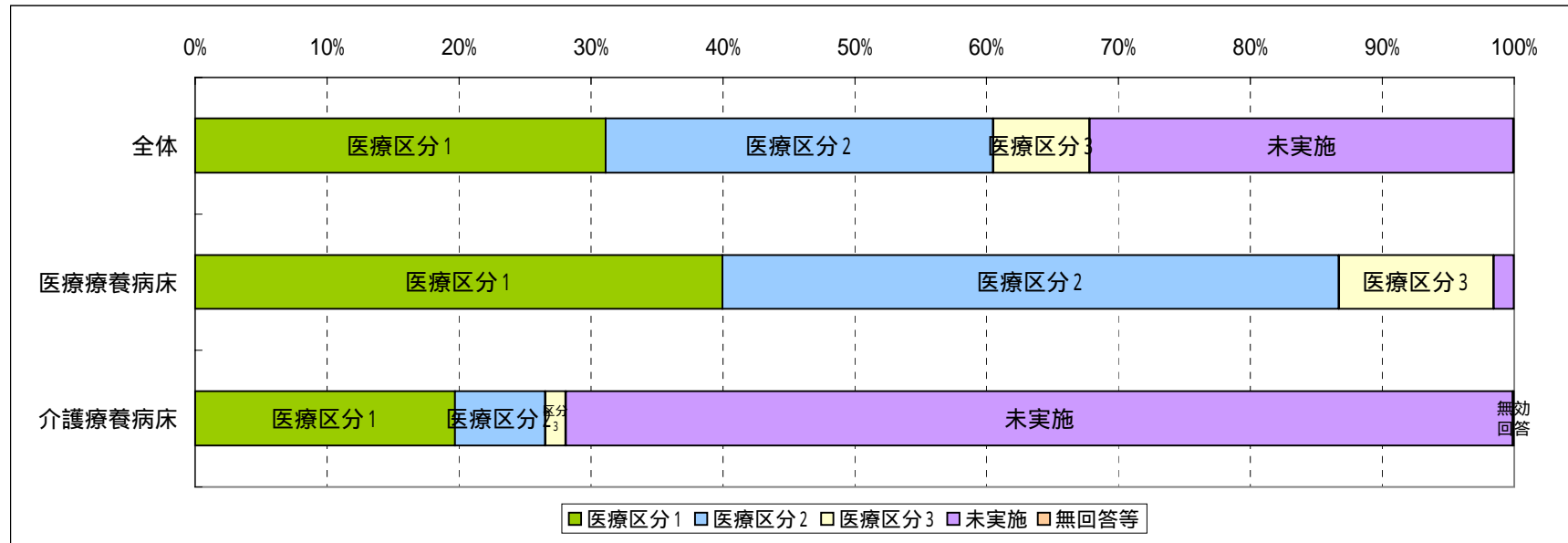


#### 介護療養病床

	合計	主傷病名												
		脳梗塞	脳出血	骨折	認知症	心疾患	パーキンソン病	悪性新生物	糖尿病	うつ	褥瘡	その他	無回答等	
全体	2,461人 100.0%	922人 37.5%	352人 14.3%	94人 3.8%	456人 18.5%	113人 4.6%	78人 3.2%	41人 1.7%	51人 2.1%	15人 0.6%	9人 0.4%	296人 12.0%	34人 1.4%	
医療区分	医療区分1	485人 100.0%	208人 42.9%	62人 12.8%	25人 5.2%	83人 17.1%	21人 4.3%	8人 1.6%	6人 1.2%	6人 1.2%	4人 0.8%	1人 0.2%	58人 12.0%	3人 0.6%
	医療区分2	169人 100.0%	76人 45.0%	21人 12.4%	1人 0.6%	12人 7.1%	8人 4.7%	12人 7.1%	4人 2.4%	6人 3.6%	1人 0.6%	1人 0.6%	27人 16.0%	
	医療区分3	38人 100.0%	14人 36.8%	8人 21.1%	2人 5.3%	2人 5.3%		3人 7.9%	1人 2.6%				8人 21.1%	
	未実施	1,767人 100.0%	622人 35.2%	261人 14.8%	66人 3.7%	359人 20.3%	84人 4.8%	55人 3.1%	30人 1.7%	39人 2.2%	10人 0.6%	7人 0.4%	203人 11.5%	31人 1.8%
	無回答等	2人 100.0%	2人 100.0%											

## 4 医療区分

全体では医療区分1が31.1%と最も多かった。医療療養病床では医療区分2が46.8%と最も多く、介護療養病床では医療区分1が19.7%と最も多かった。(未実施を除く)

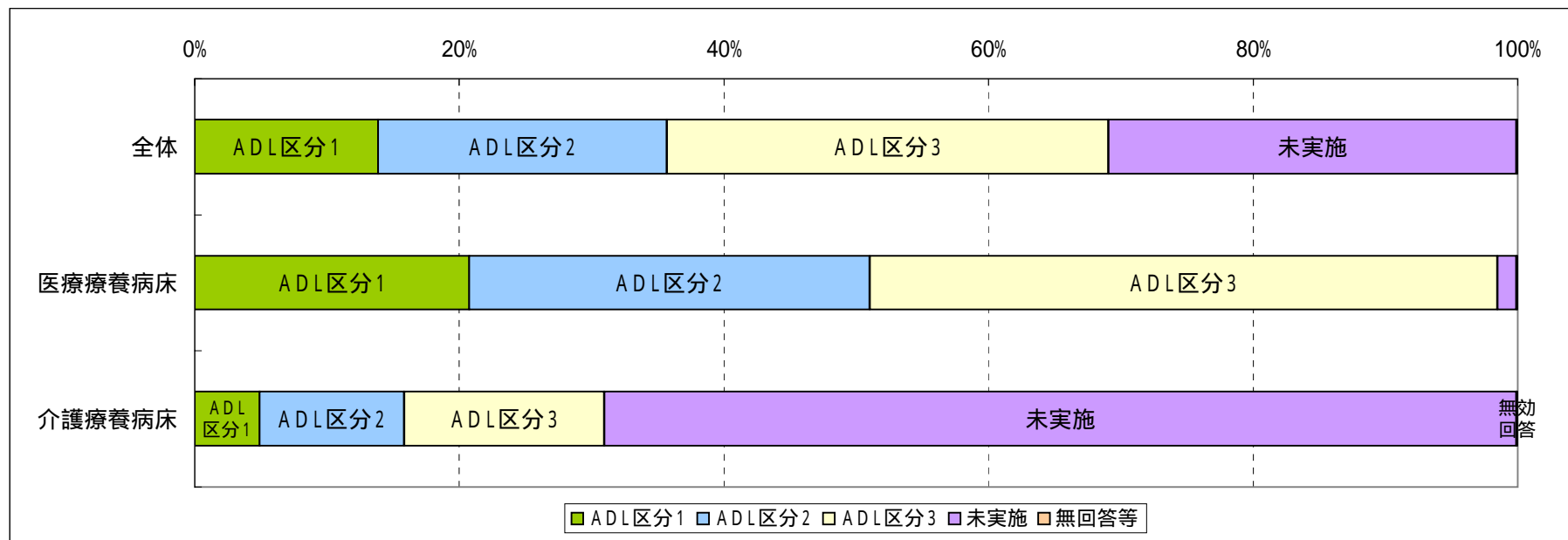


	合計	医療区分1	医療区分2	医療区分3	未実施	無回答等
全体	5,649人	1,759人	1,660人	411人	1,817人	2人
	100.0%	31.1%	29.4%	7.3%	32.2%	0.0%
医療療養病床	3,188人	1,274人	1,491人	373人	50人	
	100.0%	40.0%	46.8%	11.7%	1.6%	
介護療養病床	2,461人	485人	169人	38人	1,767人	2人
	100.0%	19.7%	6.9%	1.5%	71.8%	0.1%



## 5 ADL区分

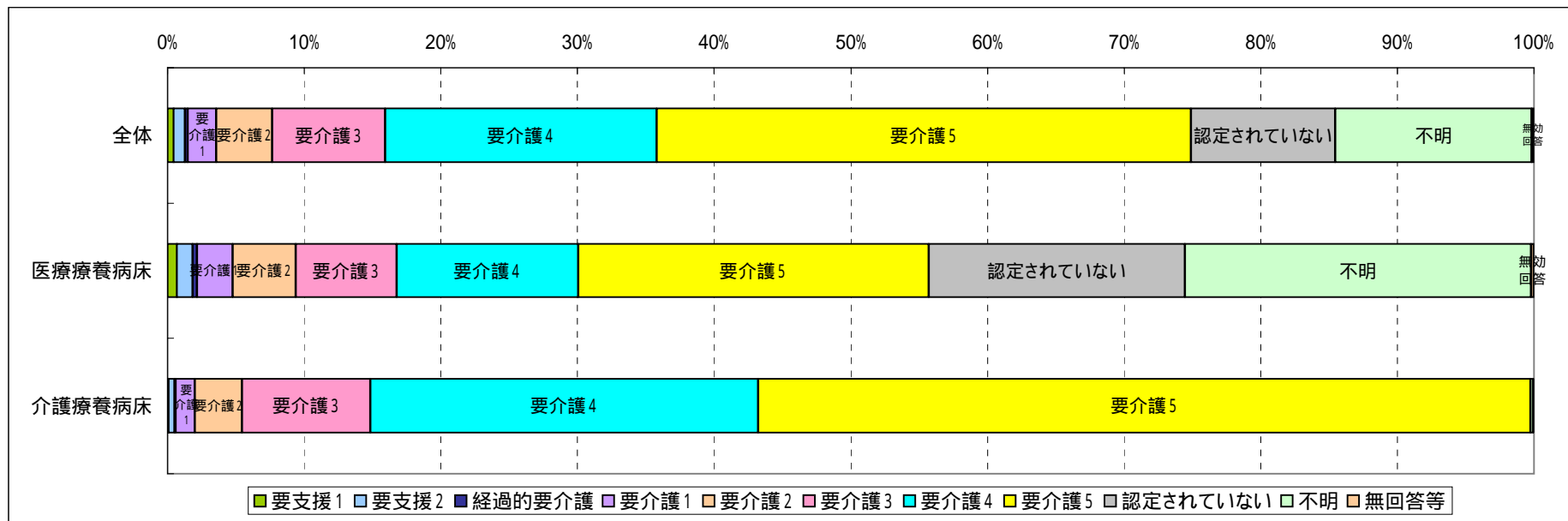
未実施を除くと、ADL区分3が全体では33.4%、医療療養病床では47.4%、介護療養病床では15.1%と最も多かった。



	合計	ADL区分1	ADL区分2	ADL区分3	未実施	無回答等
全体	5,649人	782人	1,235人	1,884人	1,743人	5人
	100.0%	13.8%	21.9%	33.4%	30.9%	0.1%
医療療養病床	3,188人	661人	966人	1,512人	46人	3人
	100.0%	20.7%	30.3%	47.4%	1.4%	0.1%
介護療養病床	2,461人	121人	269人	372人	1,697人	2人
	100.0%	4.9%	10.9%	15.1%	69.0%	0.1%

## 6 要介護状態等区分

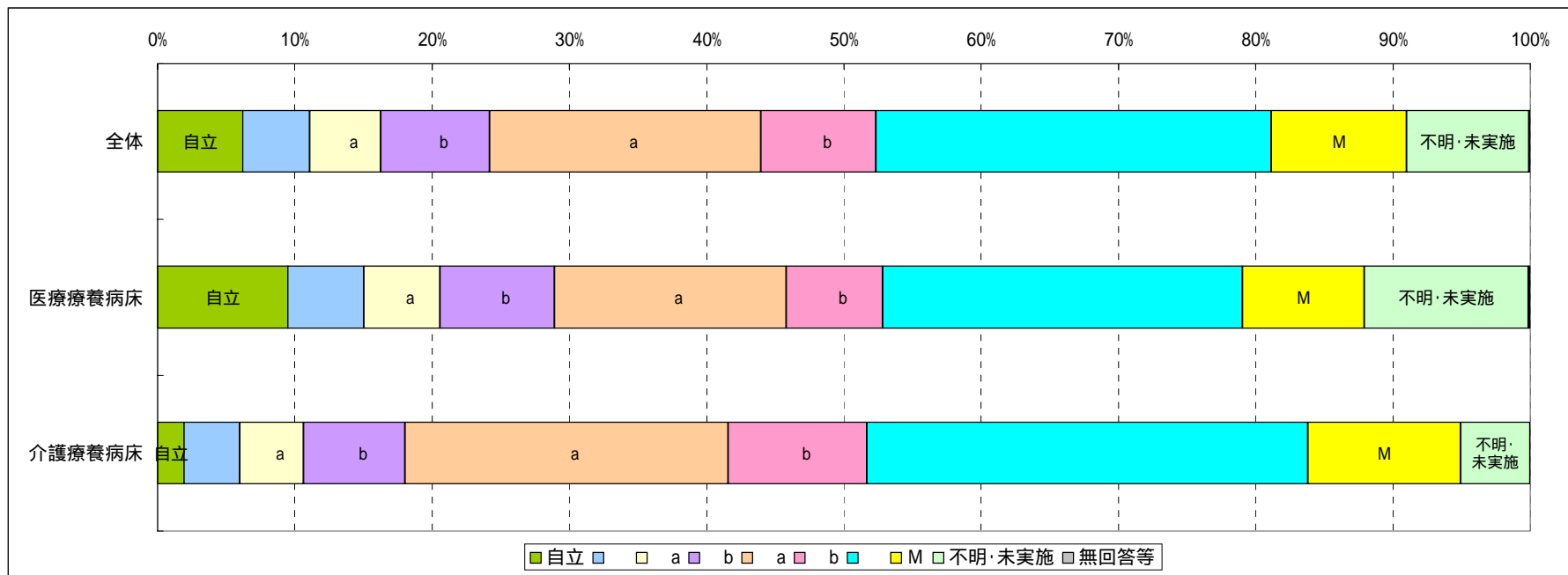
未認定者と不明者を除くと、要介護5が全体では39.1%、医療療養病床では25.6%、介護療養病床では56.5%と最も多かった。



	合計	要支援1	要支援2	経過的要介護	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	認定されていない	不明	無回答等
全体	5,649人	24人	48人	12人	117人	233人	467人	1,122人	2,208人	598人	812人	8人
	100.0%	0.4%	0.8%	0.2%	2.1%	4.1%	8.3%	19.9%	39.1%	10.6%	14.4%	0.1%
医療療養病床	3,188人	22人	37人	10人	83人	148人	235人	424人	817人	598人	807人	7人
	100.0%	0.7%	1.2%	0.3%	2.6%	4.6%	7.4%	13.3%	25.6%	18.8%	25.3%	0.2%
介護療養病床	2,461人	2人	11人	2人	34人	85人	232人	698人	1,391人	0人	5人	1人
	100.0%	0.1%	0.4%	0.1%	1.4%	3.5%	9.4%	28.4%	56.5%	0.0%	0.2%	0.0%

## 7 認知症高齢者の日常生活自立度

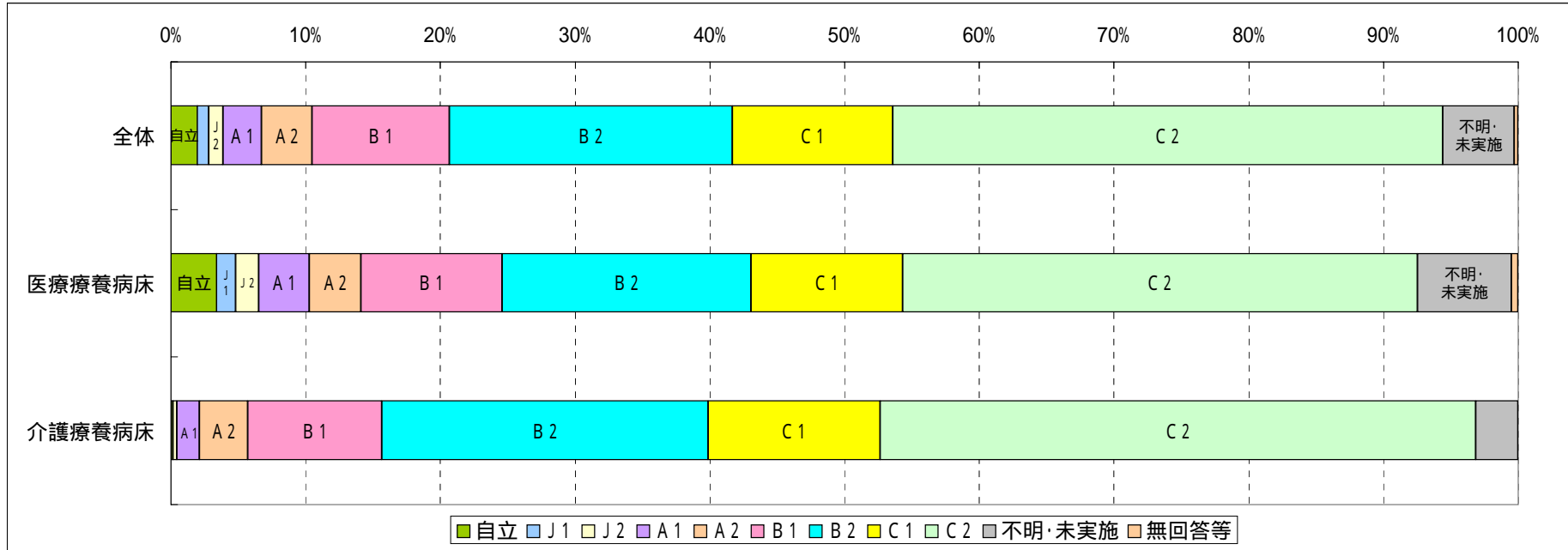
日常生活自立度 以上は全体では66.8%、医療療養病床では59%、介護療養病床では76.9%を占めた。



	合計	自立	a	b	a	b	M	不明・未実施	無回答等		
全体	5,649人	351人	276人	291人	448人	1,118人	473人	1,626人	557人	505人	4人
	100.0%	6.2%	4.9%	5.2%	7.9%	19.8%	8.4%	28.8%	9.9%	8.9%	0.1%
医療療養病床	3,188人	303人	176人	177人	266人	539人	224人	835人	283人	381人	4人
	100.0%	9.5%	5.5%	5.6%	8.3%	16.9%	7.0%	26.2%	8.9%	12.0%	0.1%
介護療養病床	2,461人	48人	100人	114人	182人	579人	249人	791人	274人	124人	0人
	100.0%	2.0%	4.1%	4.6%	7.4%	23.5%	10.1%	32.1%	11.1%	5.0%	0.0%

## 8 障害高齢者の日常生活自立度

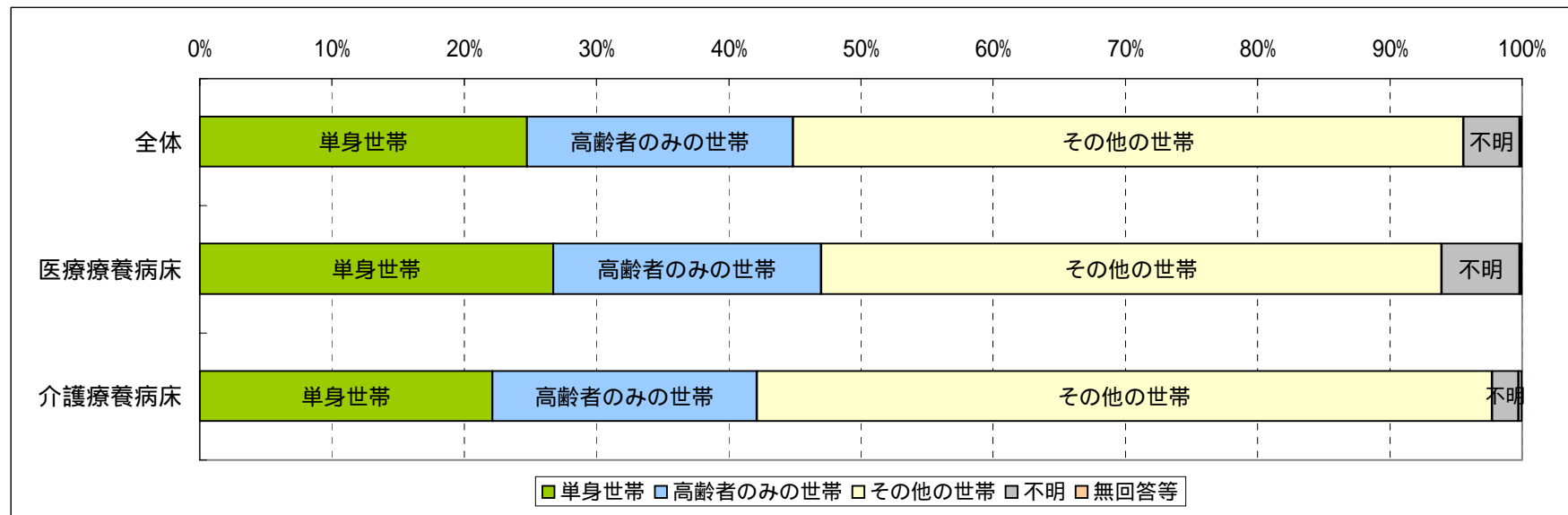
B以上は全体では84%、医療療養病床では78.4%、介護療養病床では91.1%を占めた。一方「自立」は全体では2%、医療療養病床では3.4%、介護療養病床では0.1%であった。



	合計	自立	J 1	J 2	A 1	A 2	B 1	B 2	C 1	C 2	不明・未実施	無回答等
全体	5,649人	111人	47人	61人	161人	211人	578人	1,186人	673人	2,306人	300人	15人
	100.0%	2.0%	0.8%	1.1%	2.9%	3.7%	10.2%	21.0%	11.9%	40.8%	5.3%	0.3%
医療療養病床	3,188人	108人	46人	54人	120人	122人	334人	589人	359人	1,218人	223人	15人
	100.0%	3.4%	1.4%	1.7%	3.8%	3.8%	10.5%	18.5%	11.3%	38.2%	7.0%	0.5%
介護療養病床	2,461人	3人	1人	7人	41人	89人	244人	597人	314人	1,088人	77人	0人
	100.0%	0.1%	0.0%	0.3%	1.7%	3.6%	9.9%	24.3%	12.8%	44.2%	3.1%	0.0%

## 9 世帯の状況

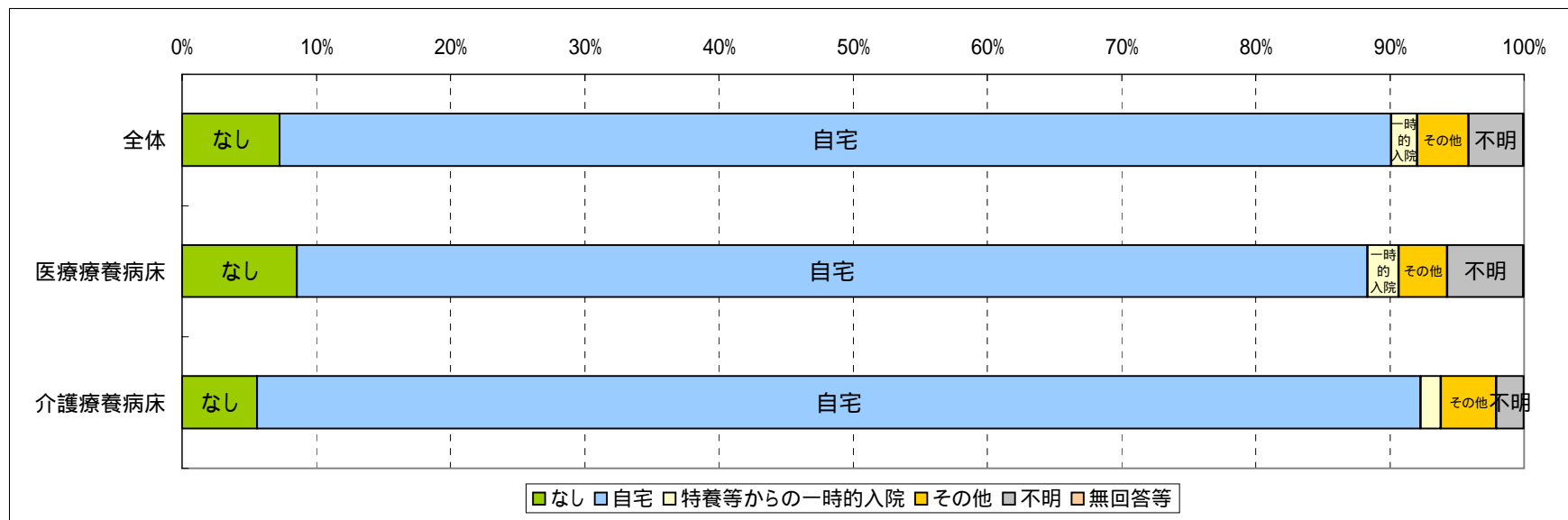
単身世帯・高齢者のみの世帯を合わせると全体では44.9%、医療療養病床では47.0%、介護療養病床では42.1%であった。



	合計	単身世帯	高齢者のみの世帯	その他の世帯	不明	無回答等
全体	5,649人	1,397人	1,138人	2,864人	239人	11人
	100.0%	24.7%	20.1%	50.7%	4.2%	0.2%
医療療養病床	3,188人	852人	646人	1,496人	189人	5人
	100.0%	26.7%	20.3%	46.9%	5.9%	0.2%
介護療養病床	2,461人	545人	492人	1,368人	50人	6人
	100.0%	22.1%	20.0%	55.6%	2.0%	0.2%

## 10 住居の状況

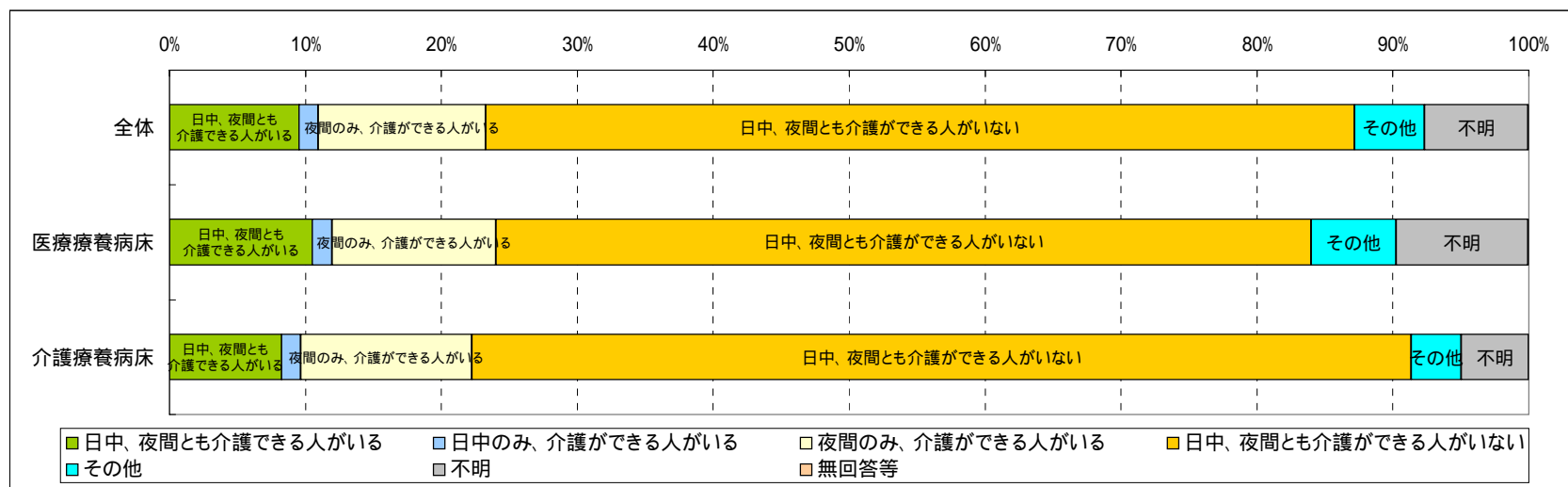
自宅のある者の割合は、全体では82.8%、医療療養病床では79.8%、介護療養病床では86.7%であった。



	合計	なし	自宅	特養等からの一時的入院	その他	不明	無回答等
全体	5,649人	411人	4,678人	110人	217人	231人	2人
	100.0%	7.3%	82.8%	1.9%	3.8%	4.1%	0.0%
医療療養病床	3,188人	273人	2,544人	73人	116人	180人	2人
	100.0%	8.6%	79.8%	2.3%	3.6%	5.6%	0.1%
介護療養病床	2,461人	138人	2,134人	37人	101人	51人	0人
	100.0%	5.6%	86.7%	1.5%	4.1%	2.1%	0.0%

## 11 自宅での介護者の有無

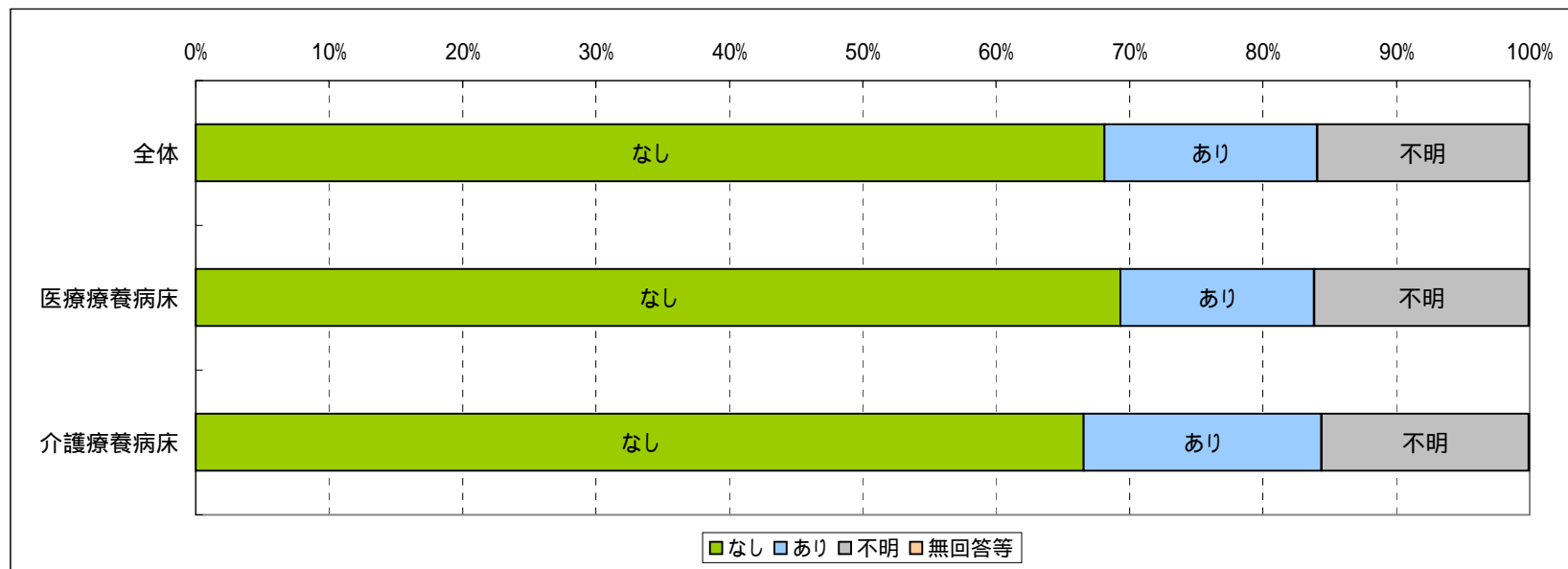
夜間・日中の両方またはいずれかで介護者がいない者の割合は全体では77.7%、医療療養病床では73.5%、介護療養病床では83.1%であった。



	合計	日中、夜間とも介護できる人がいる	日中のみ、介護ができる人がいる	夜間のみ、介護ができる人がいる	日中、夜間とも介護ができる人がいない	その他	不明	無回答等
全体	5,649人	538人	81人	695人	3,612人	290人	431人	2人
	100.0%	9.5%	1.4%	12.3%	63.9%	5.1%	7.6%	0.0%
医療療養病床	3,188人	335人	46人	385人	1,912人	199人	309人	2人
	100.0%	10.5%	1.4%	12.1%	60.0%	6.2%	9.7%	0.1%
介護療養病床	2,461人	203人	35人	310人	1,700人	91人	122人	0人
	100.0%	8.2%	1.4%	12.6%	69.1%	3.7%	5.0%	0.0%

## 12 特別養護老人ホームの申し込みの有無

全体では68.1%、医療療養病床では69.3%、介護療養病床では66.6%が特別養護老人ホームへの申し込みをしていなかった。

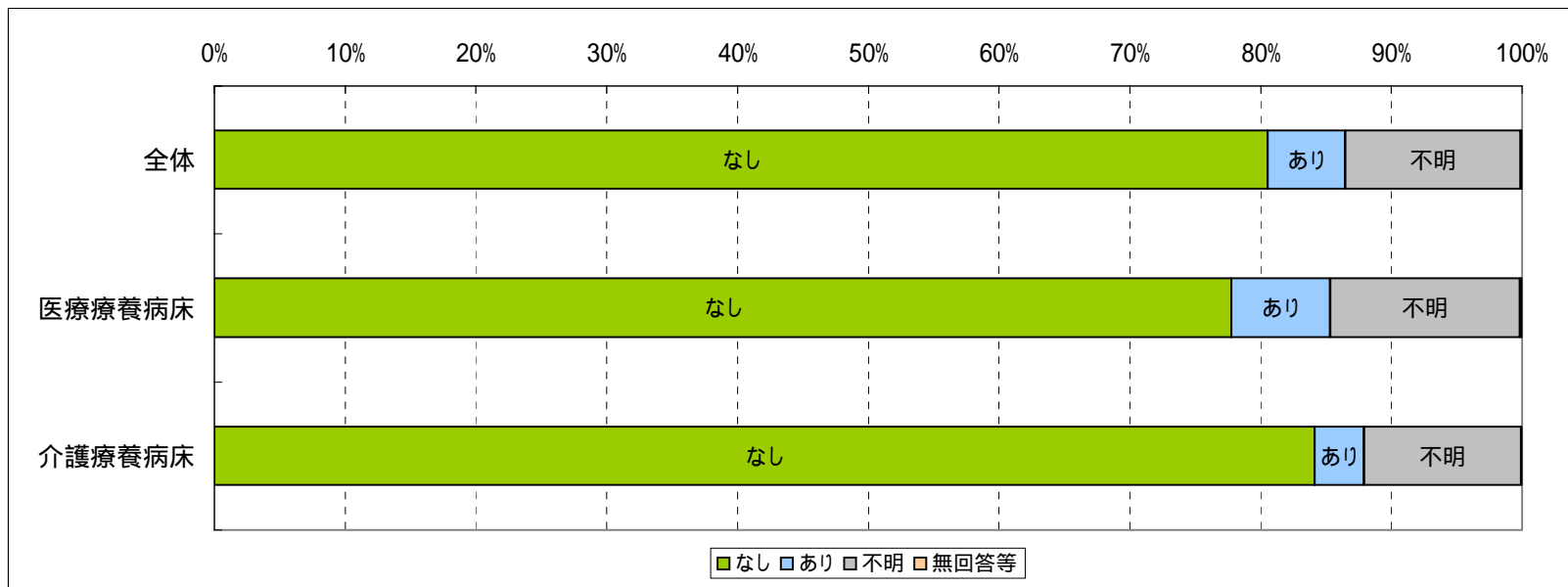


	合計	なし	あり	不明	無回答等
全体	5,649人	3,848人	903人	896人	2人
	100.0%	68.1%	16.0%	15.9%	0.0%
医療療養病床	3,188人	2,210人	464人	513人	1人
	100.0%	69.3%	14.6%	16.1%	0.0%
介護療養病床	2,461人	1,638人	439人	383人	1人
	100.0%	66.6%	17.8%	15.6%	0.0%



### 13 介護老人保健施設の申し込みの有無

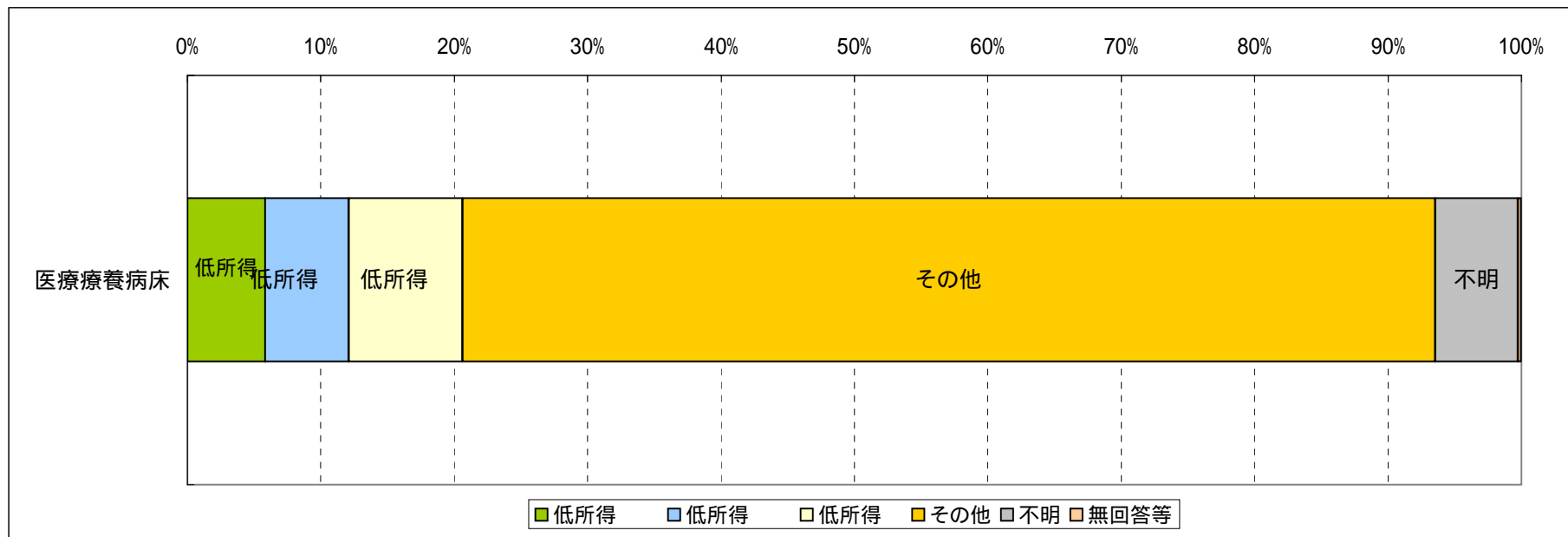
全体では80.5%、医療療養病床では77.8%、介護療養病床では84.2%が介護老人保健施設への申し込みをしていなかった。



	合計	なし	あり	不明	無回答等
全体	5,649人	4,550人	335人	759人	5人
	100.0%	80.5%	5.9%	13.4%	0.1%
医療療養病床	3,188人	2,479人	242人	463人	4人
	100.0%	77.8%	7.6%	14.5%	0.1%
介護療養病床	2,461人	2,071人	93人	296人	1人
	100.0%	84.2%	3.8%	12.0%	0.0%

## 14 所得状況（医療療養病床）

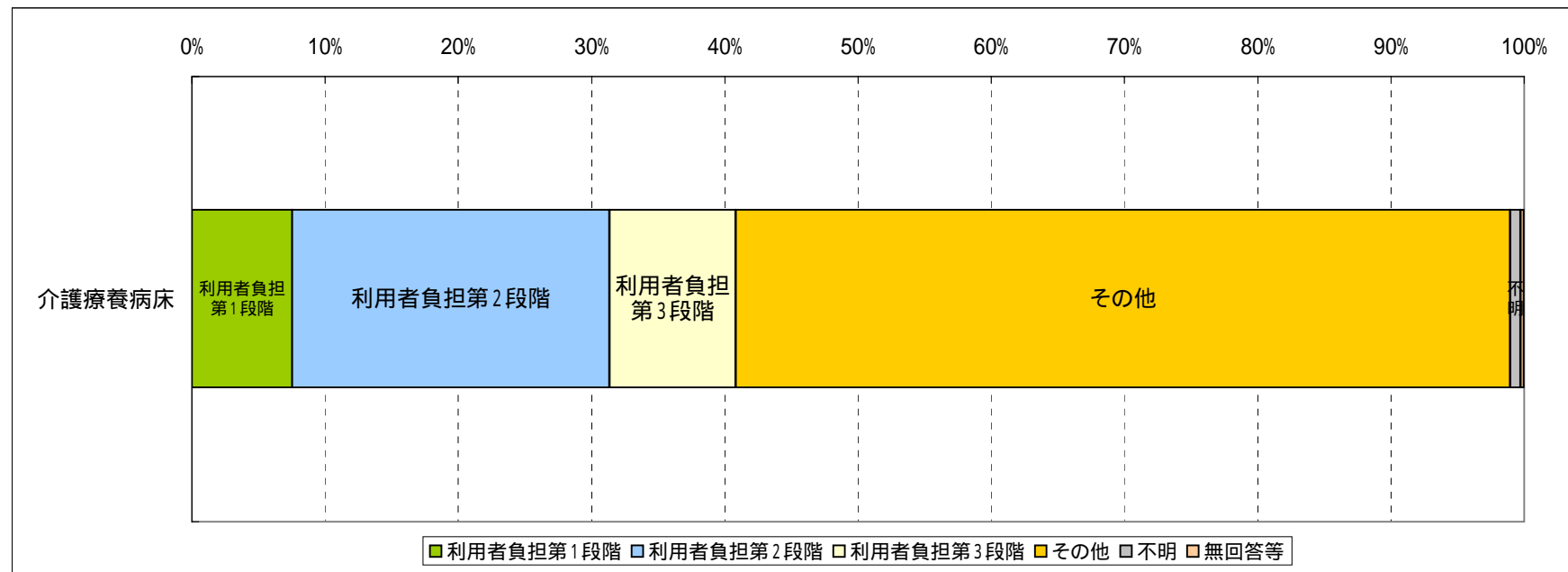
低所得（低所得、低所得）を合わせると20.6%となった。



	合計	低所得	低所得	低所得	その他	不明	無回答等
医療療養病床	3,188人	186人	200人	272人	2,325人	197人	8人
	100.0%	5.8%	6.3%	8.5%	72.9%	6.2%	0.3%

## 15 所得状況（介護療養病床）

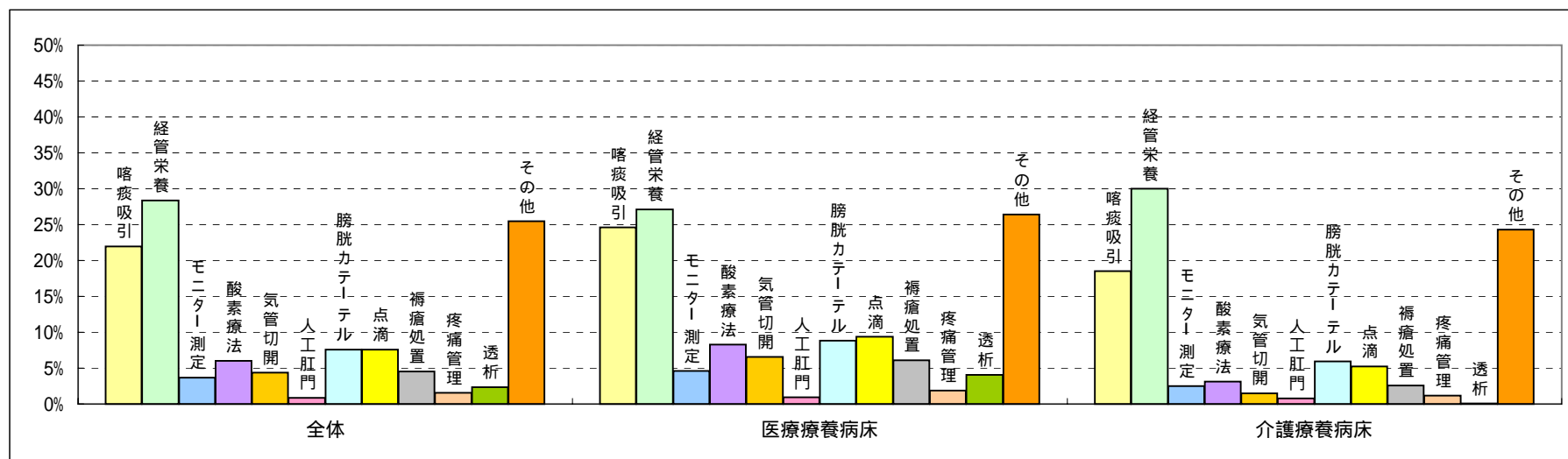
低所得（利用者負担第1段階、第2段階、第3段階）を合わせると40.8%となった。



	合計	利用者負担第1段階	利用者負担第2段階	利用者負担第3段階	その他	不明	無回答等
介護療養病床	2,461人	185人	587人	233人	1,430人	20人	6人
	100.0%	7.5%	23.9%	9.5%	58.1%	0.8%	0.2%

## 16 医療処置

療養病床の入院患者に行われていた医療処置は、経管栄養と喀痰吸引が多く、全体では経管栄養(28.4%)・喀痰吸引(21.9%)、医療療養病床では経管栄養(27.1%)・喀痰吸引(24.6%)、介護療養病床では経管栄養(30%)・喀痰吸引(18.5%)であった。1人あたりの平均処置数は、全体では1.1、医療療養病床では1.3、介護療養病床では1であった。

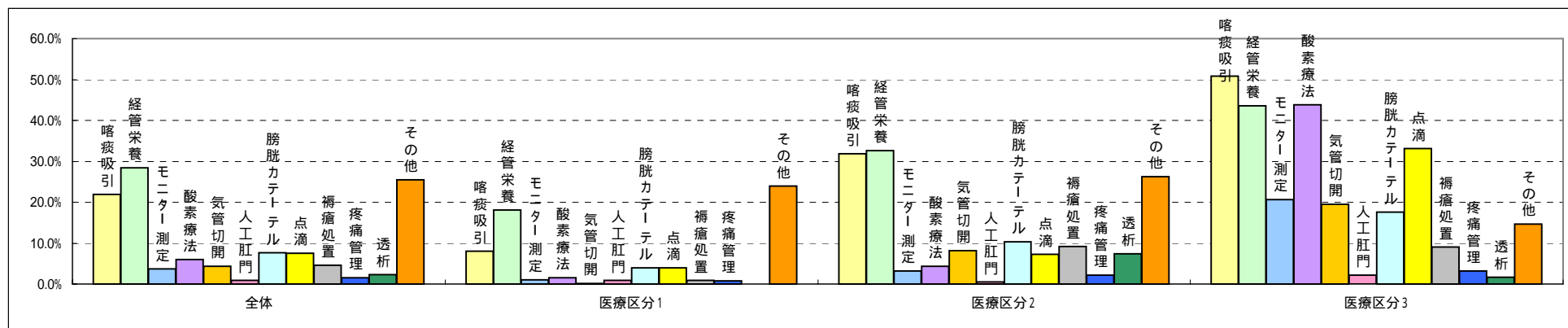


(複数回答)

	合計	喀痰吸引	経管栄養	モニター測定(心拍、血圧、酸素飽和度)	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置(度以上)	疼痛管理	透析	その他	無回答等	平均処置数
全体	5,649人	1,239人	1,602人	209人	341人	245人	50人	429人	427人	258人	89人	132人	1,440人	1,963人	1.1
	100.0%	21.9%	28.4%	3.7%	6.0%	4.3%	0.9%	7.6%	7.6%	4.6%	1.6%	2.3%	25.5%	34.7%	
医療療養病床	3,188人	784人	864人	148人	265人	208人	30人	282人	299人	194人	60人	130人	843人	970人	1.3
	100.0%	24.6%	27.1%	4.6%	8.3%	6.5%	0.9%	8.8%	9.4%	6.1%	1.9%	4.1%	26.4%	30.4%	
介護療養病床	2,461人	455人	738人	61人	76人	37人	20人	147人	128人	64人	29人	2人	597人	993人	1.0
	100.0%	18.5%	30.0%	2.5%	3.1%	1.5%	0.8%	6.0%	5.2%	2.6%	1.2%	0.1%	24.3%	40.3%	

## 16 医療処置 医療区分別・全体

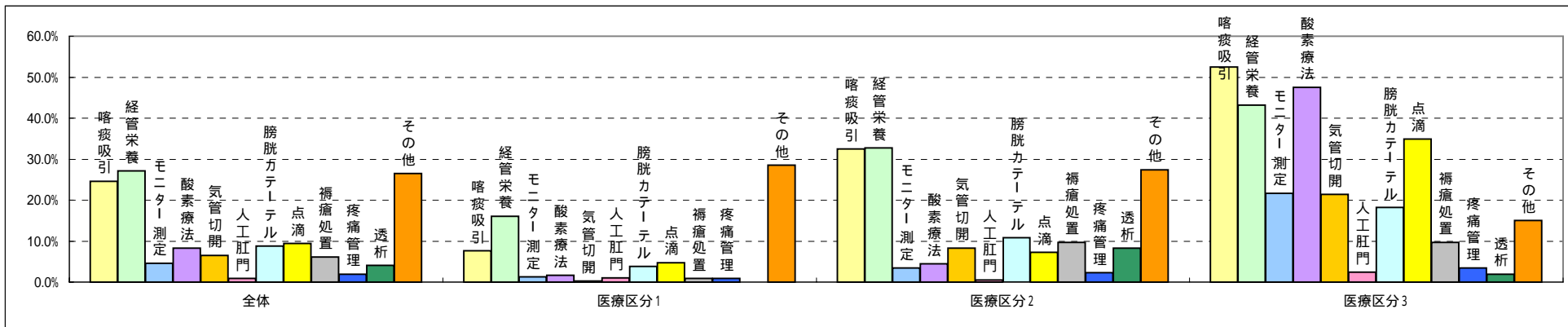
10%を超える者に行われていた医療処置は、全体では経管栄養(28.4%)・喀痰吸引(21.9%)、医療区分1では経管栄養(18.1%)、医療区分2では経管栄養(32.6%)・喀痰吸引(31.9%)・膀胱カテーテル(10.3%)、医療区分3では喀痰吸引(50.9%)・酸素療法(43.8%)・経管栄養(43.6%)・点滴(33.1%)・モニター測定(心拍、血圧、酸素飽和度)(20.7%)・気管切開(19.5%)・膀胱カテーテル(17.5%)であった。1人あたりの平均処置数は、全体では1.1、医療区分1では0.6、医療区分2では1.4、医療区分3では2.6であった。



	合計	医療処置													平均 処置数	
		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定 (心拍、 血圧、酸素 飽和度)	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カ テーテル	点滴	褥瘡処置 (度以 上)	疼痛管理	透析	その他	無回答		
全体	5,649人 100.0%	1,239人 21.9%	1,602人 28.4%	209人 3.7%	341人 6.0%	245人 4.3%	50人 0.9%	429人 7.6%	427人 7.6%	258人 4.6%	89人 1.6%	132人 2.3%	1,440人 25.5%	1,963人 34.7%	1.1	
医療区 分	医療区分1	1,759人 100.0%	142人 8.1%	318人 18.1%	18人 1.0%	26人 1.5%	3人 0.2%	16人 0.9%	69人 3.9%	70人 4.0%	15人 0.9%	13人 0.7%		421人 23.9%	921人 52.4%	0.6
	医療区分2	1,660人 100.0%	529人 31.9%	541人 32.6%	53人 3.2%	71人 4.3%	135人 8.1%	8人 0.5%	171人 10.3%	120人 7.2%	153人 9.2%	37人 2.2%	123人 7.4%	436人 26.3%	380人 22.9%	1.4
	医療区分3	411人 100.0%	209人 50.9%	179人 43.6%	85人 20.7%	180人 43.8%	80人 19.5%	9人 2.2%	72人 17.5%	136人 33.1%	37人 9.0%	13人 3.2%	7人 1.7%	60人 14.6%	29人 7.1%	2.6
	未実施	1,817人 100.0%	359人 19.8%	563人 31.0%	53人 2.9%	64人 3.5%	27人 1.5%	17人 0.9%	117人 6.4%	101人 5.6%	53人 2.9%	26人 1.4%	2人 0.1%	522人 28.7%	632人 34.8%	1.0
	無回答等	2人 100.0%		1人 50.0%										1人 50.0%	1人 50.0%	1.0

## 16 医療処置 医療区分別・医療療養病床

10%を超える者に行われていた医療処置は、全体では経管栄養(27.1%)・喀痰吸引(24.6%)、医療区分1では経管栄養(16.1%)、医療区分2では経管栄養(32.7%)・喀痰吸引(32.5%)・膀胱カテーテル(10.8%)、医療区分3では喀痰吸引(52.5%)・酸素療法(47.5%)・経管栄養(43.2%)・点滴(34.9%)・モニター測定(心拍、血圧、酸素飽和度)(21.7%)・気管切開(21.4%)・膀胱カテーテル(18.2%)であった。1人あたりの平均処置数は、全体では1.3、医療区分1では0.7、医療区分2では1.5、医療区分3では2.7であった。

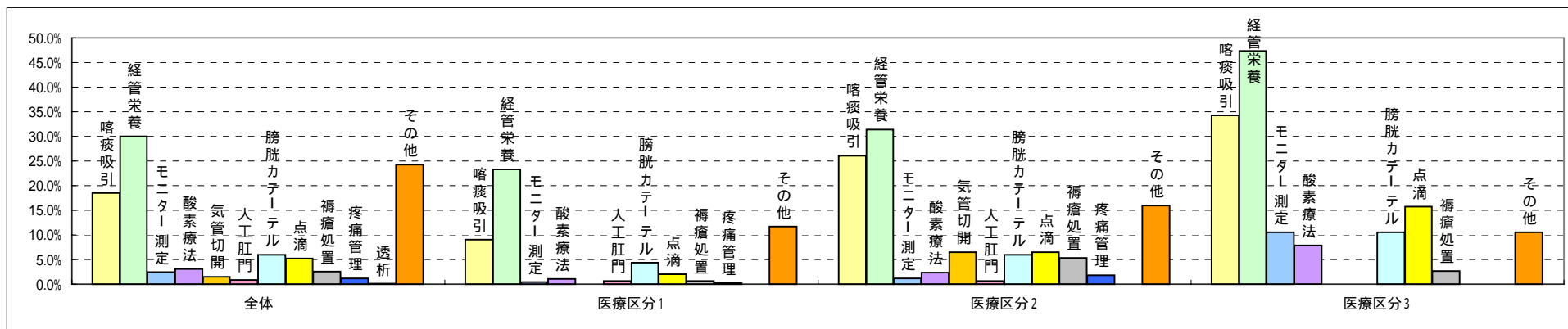


### 医療療養病床

	合計	医療処置													平均処置数	
		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定(心拍、血圧、酸素飽和度)	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置(度以上)	疼痛管理	透析	その他	無回答		
全体	3,188人 100.0%	784人 24.6%	864人 27.1%	148人 4.6%	265人 8.3%	208人 6.5%	30人 0.9%	282人 8.8%	299人 9.4%	194人 6.1%	60人 1.9%	130人 4.1%	843人 26.4%	970人 30.4%	1.3	
医療区分	医療区分1	1,274人 100.0%	98人 7.7%	205人 16.1%	16人 1.3%	21人 1.6%	3人 0.2%	13人 1.0%	48人 3.8%	60人 4.7%	12人 0.9%	12人 0.9%	364人 28.6%	619人 48.6%	0.7	
	医療区分2	1,491人 100.0%	485人 32.5%	488人 32.7%	51人 3.4%	67人 4.5%	124人 8.3%	7人 0.5%	161人 10.8%	109人 7.3%	144人 9.7%	34人 2.3%	123人 8.2%	409人 27.4%	311人 20.9%	1.5
	医療区分3	373人 100.0%	196人 52.5%	161人 43.2%	81人 21.7%	177人 47.5%	80人 21.4%	9人 2.4%	68人 18.2%	130人 34.9%	36人 9.7%	13人 3.5%	7人 1.9%	56人 15.0%	19人 5.1%	2.7
	未実施	50人 100.0%	5人 10.0%	10人 20.0%			1人 2.0%	1人 2.0%	5人 10.0%		2人 4.0%	1人 2.0%		14人 28.0%	21人 42.0%	0.8

## 16 医療処置 医療区分別・介護療養病床

10%を超える者に行われていた医療処置は、全体では経管栄養(30%)・喀痰吸引(18.5%)、医療区分1では経管栄養(23.3%)、医療区分2では経管栄養(31.4%)・喀痰吸引(26%)、医療区分3では経管栄養(47.4%)・喀痰吸引(34.2%)・点滴(15.8%)・モニター測定(心拍、血圧、酸素飽和度)(10.5%)・膀胱カテーテル(10.5%)であった。1人あたりの平均処置数は、全体では1、医療区分1では0.5、医療区分2では1、医療区分3では1.4であった。

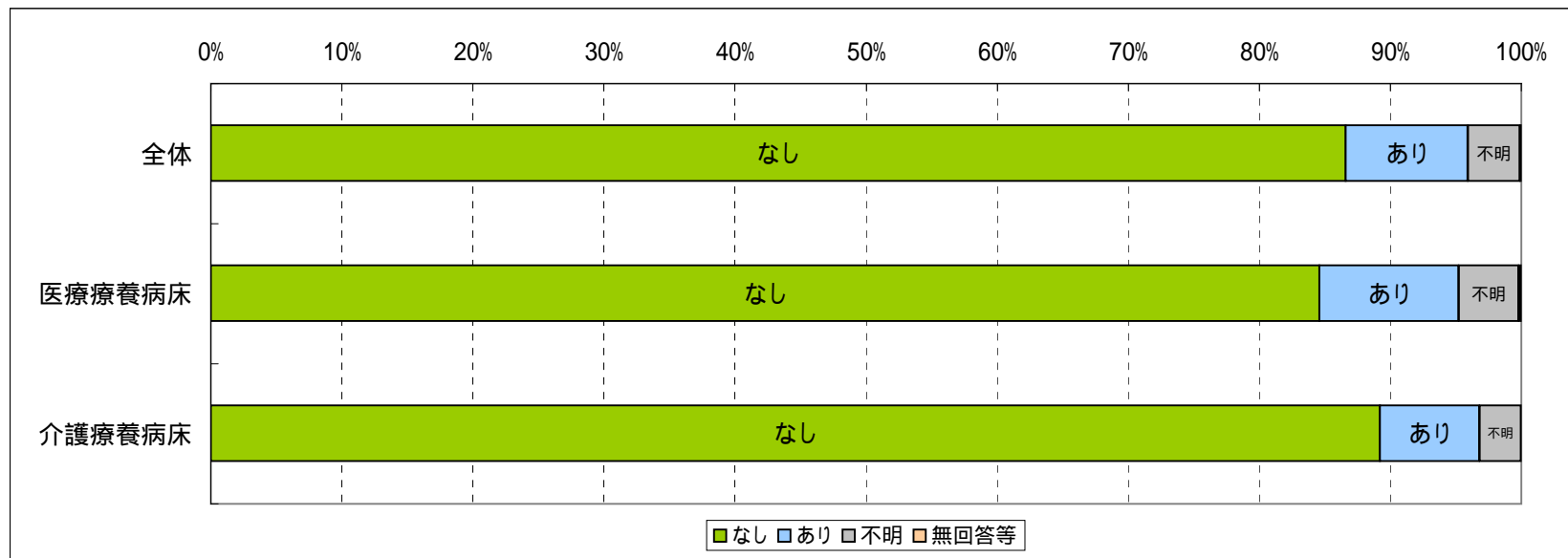


### 介護療養病床

	合計	医療処置													平均処置数	
		喀痰吸引	経管栄養	モニター測定(心拍、血圧、酸素飽和度)	酸素療法	気管切開	人工肛門	膀胱カテーテル	点滴	褥瘡処置(度以上)	疼痛管理	透析	その他	無回答		
全体	2,461人 100.0%	455人 18.5%	738人 30.0%	61人 2.5%	76人 3.1%	37人 1.5%	20人 0.8%	147人 6.0%	128人 5.2%	64人 2.6%	29人 1.2%	2人 0.1%	597人 24.3%	993人 40.3%	1.0	
医療区分	医療区分1	485人 100.0%	44人 9.1%	113人 23.3%	2人 0.4%	5人 1.0%	3人 0.6%	21人 4.3%	10人 2.1%	3人 0.6%	1人 0.2%		57人 11.8%	302人 62.3%	0.5	
	医療区分2	169人 100.0%	44人 26.0%	53人 31.4%	2人 1.2%	4人 2.4%	11人 6.5%	10人 5.9%	11人 6.5%	9人 5.3%	3人 1.8%		27人 16.0%	69人 40.8%	1.0	
	医療区分3	38人 100.0%	13人 34.2%	18人 47.4%	4人 10.5%	3人 7.9%		4人 10.5%	6人 15.8%	1人 2.6%			4人 10.5%	10人 26.3%	1.4	
	未実施	1,767人 100.0%	354人 20.0%	553人 31.3%	53人 3.0%	64人 3.6%	26人 1.5%	16人 0.9%	112人 6.3%	101人 5.7%	51人 2.9%	25人 1.4%	2人 0.1%	508人 28.7%	611人 34.6%	1.1
	無回答等	2人 100.0%		1人 50.0%										1人 50.0%	1人 50.0%	1.0

## 17 3ヶ月以内の急性増悪の有無

3ヶ月以内に急性増悪があった者の割合は、全体では9.3%、医療療養病床では10.7%、介護療養病床では7.6%であった。

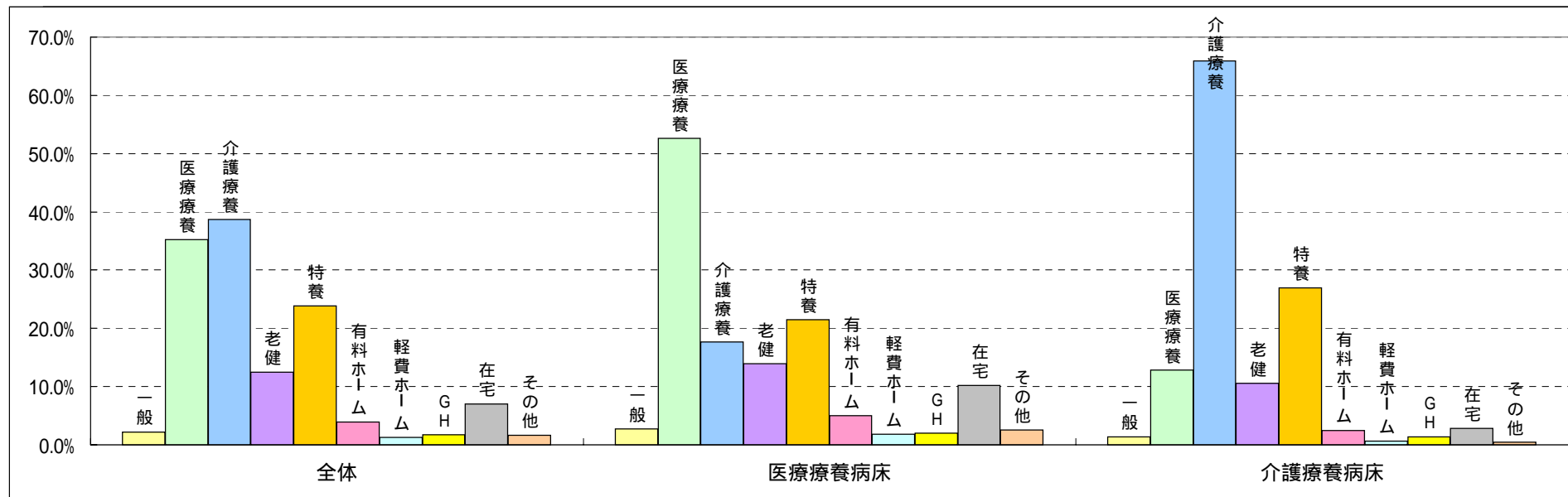


	合計	なし	あり	不明	無回答等
全体	5,649人	4,891人	528人	224人	6人
	100.0%	86.6%	9.3%	4.0%	0.1%
医療療養病床	3,188人	2,696人	340人	146人	6人
	100.0%	84.6%	10.7%	4.6%	0.2%
介護療養病床	2,461人	2,195人	188人	78人	0人
	100.0%	89.2%	7.6%	3.2%	0.0%



## 18 それぞれの施設等の機能や、本人の医療や介護の必要性等を踏まえて、対応が望ましいと考えられる施設等

患者にとって望ましいと考えられたのは、全体では多い順に介護療養病床(38.7%)・医療療養病床(35.3%)・特別養護老人ホーム(23.9%)、医療療養病床では医療療養病床(52.6%)・特別養護老人ホーム(21.5%)、介護療養病床では介護療養病床(65.9%)・特別養護老人ホーム(27%)であった。

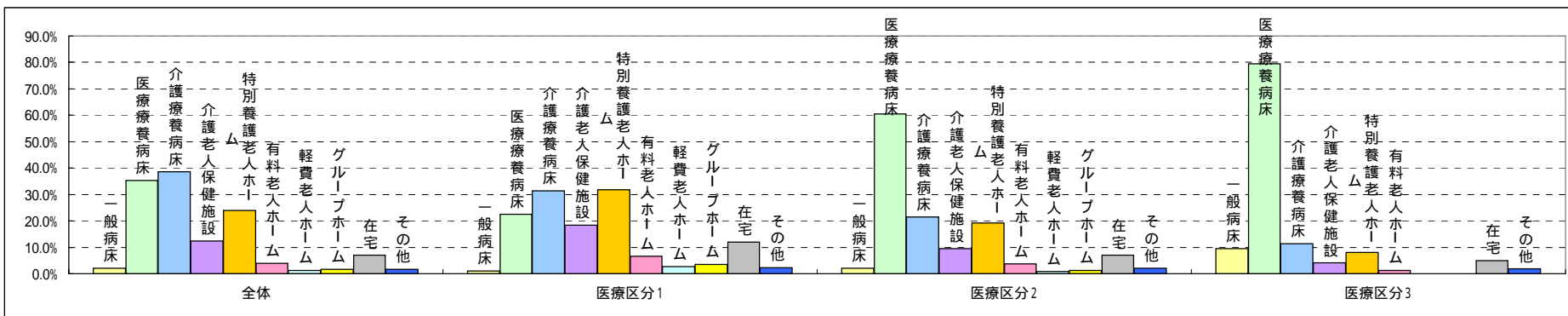


(複数回答)

	合計	一般病床	医療療養病床	介護療養病床	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	軽費老人ホーム(ケアハウス)	グループホーム	在宅	その他	無回答等
全体	5,649人	121人	1,992人	2,185人	703人	1,348人	219人	73人	99人	394人	92人	6人
	100.0%	2.1%	35.3%	38.7%	12.4%	23.9%	3.9%	1.3%	1.8%	7.0%	1.6%	0.1%
医療療養病床	3,188人	87人	1,677人	563人	443人	684人	159人	57人	65人	324人	80人	3人
	100.0%	2.7%	52.6%	17.7%	13.9%	21.5%	5.0%	1.8%	2.0%	10.2%	2.5%	0.1%
介護療養病床	2,461人	34人	315人	1,622人	260人	664人	60人	16人	34人	70人	12人	3人
	100.0%	1.4%	12.8%	65.9%	10.6%	27.0%	2.4%	0.7%	1.4%	2.8%	0.5%	0.1%

## 18 それぞれの施設等の機能や、本人の医療や介護の必要性等を踏まえて対応が望ましいと考えられる施設等 医療区分別・全体

患者にとって望ましいと考えられたのは、全体では多い順に介護療養病床(38.7%)・医療療養病床(35.3%)・特別養護老人ホーム(23.9%)、医療区分1では特別養護老人ホーム(31.8%)・介護療養病床(31.3%)、医療区分2では医療療養病床(60.5%)・介護療養病床(21.5%)、医療区分3では医療療養病床(79.6%)・介護療養病床(11.4%)であった。

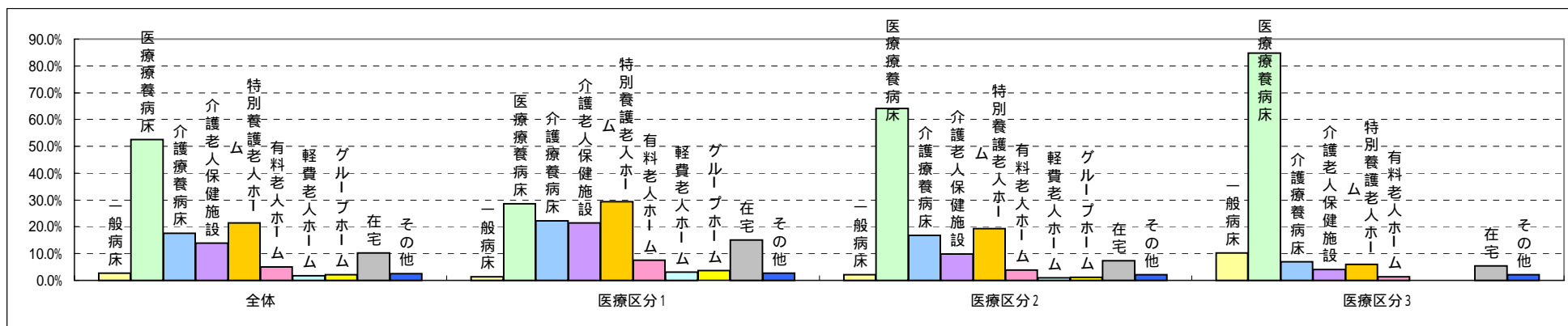


### 全体

	合計	対応が望ましいと考えられる施設											
		一般病床	医療療養病床	介護療養病床	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	軽費老人ホーム(ケアハウス)	グループホーム	在宅	その他	無回答	
全体	5,649人 100.0%	121人 2.1%	1,992人 35.3%	2,185人 38.7%	703人 12.4%	1,348人 23.9%	219人 3.9%	73人 1.3%	99人 1.8%	394人 7.0%	92人 1.6%	6人 0.1%	
医療区分	医療区分1	1,759人 100.0%	17人 1.0%	394人 22.4%	551人 31.3%	322人 18.3%	559人 31.8%	117人 6.7%	46人 2.6%	61人 3.5%	212人 12.1%	39人 2.2%	3人 0.2%
	医療区分2	1,660人 100.0%	35人 2.1%	1,004人 60.5%	357人 21.5%	158人 9.5%	318人 19.2%	60人 3.6%	15人 0.9%	19人 1.1%	115人 6.9%	34人 2.0%	1人 0.1%
	医療区分3	411人 100.0%	39人 9.5%	327人 79.6%	47人 11.4%	17人 4.1%	33人 8.0%	5人 1.2%	0人	0人	20人 4.9%	8人 1.9%	1人 0.2%
	未実施	1,817人 100.0%	30人 1.7%	267人 14.7%	1,228人 67.6%	206人 11.3%	438人 24.1%	37人 2.0%	12人 0.7%	19人 1.0%	47人 2.6%	11人 0.6%	1人 0.1%
	無回答等	2人 100.0%	0人	0人	2人 100.0%	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人

## 18 それぞれの施設等の機能や、本人の医療や介護の必要性等を踏まえて対応が望ましいと考えられる施設等 **医療区分別・医療療養病床**

患者にとって望ましいと考えられたのは、全体では多い順に医療療養病床(52.6%)・特別養護老人ホーム(21.5%)・介護療養病床(17.7%)、医療区分1では特別養護老人ホーム(29.4%)・医療療養病床(28.6%)、医療区分2では医療療養病床(64.2%)・特別養護老人ホーム(19.2%)、医療区分3では医療療養病床(84.7%)・一般病床(10.2%)であった。

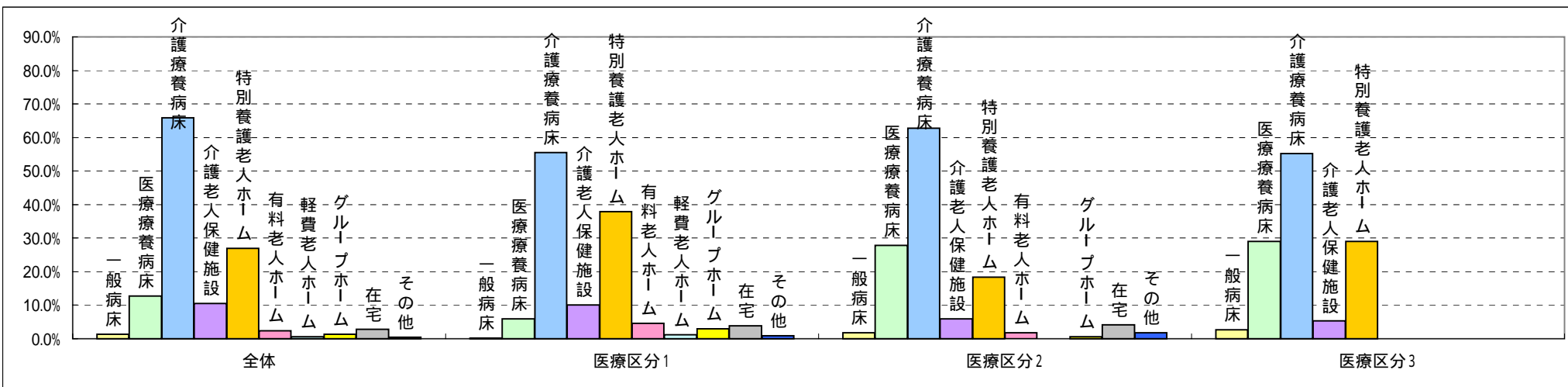


### 医療療養病床

	合計	対応が望ましいと考えられる施設											
		一般病床	医療療養病床	介護療養病床	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	軽費老人ホーム(ケアハウス)	グループホーム	在宅	その他	無回答	
全体	3,188人 100.0%	87人 2.7%	1,677人 52.6%	563人 17.7%	443人 13.9%	684人 21.5%	159人 5.0%	57人 1.8%	65人 2.0%	324人 10.2%	80人 2.5%	3人 0.1%	
医療区分	医療区分1	1,274人 100.0%	16人 1.3%	365人 28.6%	282人 22.1%	273人 21.4%	375人 29.4%	95人 7.5%	40人 3.1%	47人 3.7%	193人 15.1%	35人 2.7%	1人 0.1%
	医療区分2	1,491人 100.0%	32人 2.1%	957人 64.2%	251人 16.8%	148人 9.9%	287人 19.2%	57人 3.8%	15人 1.0%	18人 1.2%	108人 7.2%	31人 2.1%	1人 0.1%
	医療区分3	373人 100.0%	38人 10.2%	316人 84.7%	26人 7.0%	15人 4.0%	22人 5.9%	5人 1.3%	0人 0.0%	0人 0.0%	20人 5.4%	8人 2.1%	1人 0.3%
	未実施	50人 100.0%	1人 2.0%	39人 78.0%	4人 8.0%	7人 14.0%	0人 0.0%	2人 4.0%	2人 4.0%	0人 0.0%	3人 6.0%	6人 12.0%	0人 0.0%

## 18 それぞれの施設等の機能や、本人の医療や介護の必要性等を踏まえて対応が望ましいと考えられる施設等 **医療区分別・介護療養病床**

患者にとって望ましいと考えられたのは、全体では多い順に介護療養病床(65.9%)・特別養護老人ホーム(27%)・医療療養病床(12.8%)、医療区分1では介護療養病床(55.5%)・特別養護老人ホーム(37.9%)、医療区分2では介護療養病床(62.7%)・医療療養病床(27.8%)、医療区分3では介護療養病床(55.3%)・医療療養病床(28.9%)・特別養護老人ホーム(28.9%)であった。



### 介護療養病床

	合計	対応が望ましいと考えられる施設											
		一般病床	医療療養病床	介護療養病床	介護老人保健施設	特別養護老人ホーム	有料老人ホーム	軽費老人ホーム(ケアハウス)	グループホーム	在宅	その他	無回答	
全体	2,461人 100.0%	34人 1.4%	315人 12.8%	1,622人 65.9%	260人 10.6%	664人 27.0%	60人 2.4%	16人 0.7%	34人 1.4%	70人 2.8%	12人 0.5%	3人 0.1%	
医療区分	医療区分1	485人 100.0%	1人 0.2%	29人 6.0%	269人 55.5%	49人 10.1%	184人 37.9%	22人 4.5%	6人 1.2%	14人 2.9%	19人 3.9%	4人 0.8%	2人 0.4%
	医療区分2	169人 100.0%	3人 1.8%	47人 27.8%	106人 62.7%	10人 5.9%	31人 18.3%	3人 1.8%	1人 0.6%	7人 4.1%	3人 1.8%		
	医療区分3	38人 100.0%	1人 2.6%	11人 28.9%	21人 55.3%	2人 5.3%	11人 28.9%						
	未実施	1,767人 100.0%	29人 1.6%	228人 12.9%	1,224人 69.3%	199人 11.3%	438人 24.8%	35人 2.0%	10人 0.6%	19人 1.1%	44人 2.5%	5人 0.3%	1人 0.1%
	無回答等	2人 100.0%			2人 100.0%								